



お知らせ

News



【AP関連】アクティブ・ラーニング型授業「子どもの保健Ⅱ」 ～「AP学生モニターに対する聞き取り調査」学生の声より～

2018年12月12日

平成30年10月に、「AP学生モニターに対する聞き取り調査」を実施し、AP事業に関する学生の意見を聴取しました。学生への質問の一つである「ためになったアクティブ・ラーニング科目」として、学生から声が挙がった授業の一部をご紹介します。

今回取り上げるのは、「子どもの保健Ⅱ（短期大学部 幼児教育科 1年次後期 専門教育科目 七木田方美先生）」です。この授業の概要は「保育所保育指針第3章『健康及び安全』にかかわる内容を中心に、各々が小児保健にかかわる問題意識をもち、確かな科学的知見を調べ、保育指針に沿って知識をつけ、考える力をつけます。特に子どもの事故と感染症について学び、保育士として安全な保育が出来るような基本的な力を身につけます。（シラバスより）」、保育士資格取得のための必修科目です。

グループワークで手洗い歌の振り付けをアレンジし、発表を行いました。どのグループも短い練習時間とは思えないような見事な発表をしていました。また、グループワークで調べたことを発表する際には、グループで調べたことを他のグループの人たちに分かり易く伝えることができていました。どちらの発表でも「子どもたちに分かり易く伝わるように」ということを意識しており、将来を見据えた工夫も見られました。学生モニターからも「他の人の話を聴いて、なるほどと気があった」という声がありました。



手指消毒の方法や子どもの歯についての説明では、実際に体験をしたり自分の歯を見たりして理解を深めていました。



学生たちは「4×3の比治山力」の情報収集力やコミュニケーション力など、複数の力を合わせて活用し、積極的に授業に取り組んでいました。幼児教育科では2年間で50日を越える実習があります。実習の際も授業で培った「4×3の比治山力」をフル活用し、実践的な力を身につけていくことでしょう。

もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.